

# 社 会

- I 問1 1 チバニアン 2 房総 3 菜の花  
4 グリーンツーリズム（エコツーリズム）  
問2 え 問3 う 問4 a う b お c い d か e く  
問5 5 大豆 6 わら（稲わら） 7 トレーサビリティ 問6 代かき  
問7 生産地と消費地が近いこと、食料を輸送するときに地球温暖化の原因となる二酸化炭素の排出量を減らすことができるから。  
問8 a ロシア b フランス c インドネシア  
問9 a あ b え c う d い
- II A き B さ C す D い  
1 熊本 2 イラン 3 イスラム 4 北条時宗  
5 ポルトガル 6 対馬 7 冷戦 8 原油（石油）  
① お ② え ③ お ④ い ⑤ い  
⑥ う→い→あ→え（4つくんで） ⑦ お  
⑧ 幕府はキリスト教を禁止するために鎖国を行ったが、オランダは他のヨーロッパ諸国とは異なり、布教の目的はなかったから。  
⑨ う ⑩ い ⑪ い
- III 1 育児・介護休業 2 国政調査 3 民事  
4 地方公共団体 5 パリ協定  
問A う 問B あ 問C え 問D い 問E あ

## 解 説

- I チバニアンに関する文章と、日本の植物油に関する文章を切り口にした、地理の問題です。
- 問1 1 千葉県市原市にある地層が、時代を分ける境界がよくわかる地層として認められ、チバニアンとよばれることになりました。  
3 菜種油は、江戸時代には行灯の燃料にも用いられていました。  
4 グリーンツーリズムとは、農村や漁村に滞在し、その地域の自然・文化・人々との交流を楽しむ体験をしてもらうことです。
- 問2 輸送用機械器具製造業の出荷額が多いあが豊田市、化学工業の出荷額が多いえが市原市です。京浜工業地帯に位置する横浜市は、豊田市・川崎市に次いで工業製品出荷額が多い都市です。このことから、い横浜市、う京都市と判断します。
- 問3 Y T P Pによって、日本の農家は海外の安い農産物との競争にさらされることになりました。国際競争力を高めるため、減反による生産調整は廃止されました。
- 問4 a 八郎潟が干拓されて大潟村がつくられました。また、男鹿半島のナマハゲは、無形遺産にも登録されています。  
b 山口県の秋吉台は、カルスト台地として有名です。  
c アポイ岳ジオパークで見られるめずらしい風景には、アイヌの言い伝えが残されています。  
d 群馬県にある、世界遺産の富岡製糸場には、構成資産の一つに風穴があります。  
e 桜島の噴火によって、シラス台地が形成されました。
- 問5 7 食品のトレーサビリティでは、食中毒など、健康に影響をあたえるような問題が発生したときに、その食品がどこでつくられ、どのように流通したのかを調べる場合にも利用されています。

- 問7 地元の食材を地元で消費するため、輸送距離が短くて済みます。
- 問8 a 日本は、サケ・マスをロシアのほか、チリやノルウェーなどから輸入しています。  
b 2024年には、フランスの首都パリでオリンピック・パラリンピックが開催される予定です。  
c インドネシアは、1万以上の島々から成り立つ島国です。
- 問9 おもな農作物の収穫量1位がどの都道府県かを覚えておくといでしょう。アズキは北海道、サツマイモは鹿児島県、ピーマンは茨城県です。残ったdは千葉県です。

II 人々の移動をテーマにした歴史の問題です。

- C ヨーロッパとアフリカ大陸の間に広がっているのが地中海です。
- 5 いくつかある空欄のうち、「種子島に漂着し、日本に鉄砲を伝えます」の部分から、ポルトガルとわかります。
- 8 石油危機について述べています。
- ① X 石包丁は、おもに弥生時代に、稲の穂先をつみとるために使われました。
- ③ X 米づくりが広まると、土地や水、収穫した米などをめぐって、人々の間の戦いが増えました。
- ④ い は、646年の改新の詔で示された方針です。
- ⑤ Z 8世紀には、北海道は朝廷の支配下にはありませんでした。
- ⑥ 文章の流れから、cに東があてはまると判断できます。残りの地名を西から東へ並べてみましょう。
- ⑦ X 鎌倉は、三方が山、一方が海に面していたため、攻められにくく、守りやすい地形でしたが、人々の移動には不便なところでした。
- ⑧ オランダは、島原・天草一揆のときにも、幕府に協力して、一揆をしずめるために軍艦を差し向けました。
- ⑨ Y 薩長同盟は、土佐藩の坂本龍馬の助けを得て、長州藩の木戸孝允と、薩摩藩の西郷隆盛・大久保利通らによって結ばれました。
- ⑩ い 大日本帝国憲法では、条約を結ぶ権限は天皇にあるとされました。
- ⑪ い 南満州鉄道を爆破したのは、関東軍です。

III 政治・国際に関する問題です。政治や国際社会については、これから学習するという人が多いかもしれませんが。新聞やニュースを見ることも、学習の重要な手段の一つです。世の中の動きに目を配る姿勢を持つことが理解を深めることにもつながります。

- ① I 育児・介護休業法は、育児や介護をしなければならない労働者が、働き続けられるように支援するための制度について定めた法律です。仕事と育児・介護を両立できるように、労働時間を変更しやすくしたり、休暇を取りやすくしたりする制度がもりこまれています。

問A う 介護保険料は、40歳以上の人が払っています。

- ② 問B あ 法律案は、参議院と衆議院のどちらから先に審議してもよいことになっています。
- ③ 3 裁判員裁判の対象になっているのは刑事裁判で、民事裁判ではありません。

問C え 裁判員裁判では、重い刑罰が予想される重大な犯罪が対象になっています。このため、死刑の判決を下さなければならない場合もあり、裁判員に選ばれた人の精神的な負担の大きさを心配する声もあります。

- ④ 問D い 直接請求権は、住民が直接、地方自治に参加できるしくみの一つで、有権者の一定割合以上の署名を集めて、請求することができます。請願権は、基本的人権の一つとして日本国憲法に定められている権利で、国民が国や地方公共団体に請願することができます。国の政治に対する要望は国会議員を通じて、地方の政治に対する要望は地方議会の議員を通じて願い出る場合が多くなっています。

- ⑤ 問E あ 気候変動枠組み条約は、1992年の地球サミット（国連環境開発会議）で採択されました。